

主催者あいさつ

本日は、地域・自治シンポジウムにご参加をいただき誠にありがとうございます。
ます。

このシンポジウムは、昭和61年（1986年）に「教育・福祉・保健・地域を考えるシンポジウム」としてスタートし、今回で33回目を迎えました。

近年は“地域の絆”や“住み続けたい地域づくり”をキーワードに、次世代の担い手となる子どもたちの健やかな育ちをはじめ、高齢社会における多様性の受容や地域防災などについて考えて参りました。

今回は、『まちの風景を変える“ひと”が生まれる土壌づくり』と題し、川越市、志木市、さいたま市、そして富士見市で自ら行動し、独自のコミュニティを築いていらっしゃる4名の方々をお招きいたしました。市民の方々と一緒に成長する富士見市のまちづくりに、新鮮な発想や刺激が得られるのではないかと楽しみにしております。

後半は各テーブルに分かれて、自由な意見交換も予定されております。限られた時間ではありますが、今回のシンポジウムが、ご参加の皆様の学びと地域コミュニティの発展に繋がっていくことを願ひまして、主催者を代表しての挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願ひ申し上げます。

富士見市教育委員会
教育長 山口 武士

